

## egg;

		代表者	畑野 亜麻衣 (医学M1年)		
構成員	池田 風花 (理工M1年)	越智 郁 (理工M1年)	三浦 まゆ (理工M1年)		
	植田 真帆 (工学B 3年)	中森 知佳 (工学B 3年)	片岡 澄 (工学B 2年)		
	棚橋 茜 (工学B 2年)	野田 優利奈 (工学B 2年)			

### 1. 背景と目的

現在の山口大学工学部の女子学生の割合は、学部生 13.7%、博士前期（修士）課程 10.8%と増えては来ているものの、学科や研究室単位でみるとまだまだ女子学生は少ないのが現状である。本プロジェクトは、女性特有の個々の悩みを抱え、またそんな女子学生の力になりたいと思い、工学部の学科を超えた女子学生で今年度発足した団体である。工学部の女子学生の中には、マイノリティであるがゆえの悩みや、女性ならではのライフイベントをどのようにして乗り越えながら働いていくかなどの将来への不安を抱えながら日々勉学に励んでいる学生も多くいる。私たちは、そんな工学部の女子学生の現状を少しでも緩和したいと思い活動をしている。

### 2. 活動内容

#### 2-1 工学部 M1 女子会 (6 月)

工学部の学科を超えた横のつながりというテーマで、工学部の M1 女子学生の LINE グループを作成し、6 月 2 日には常盤工業会館で M1 女子会を開催することができた。学科（専攻）を超えた横のつながりができたことで、普段の授業を一緒に受講する等、他愛のない話をできる友人が増え学生生活がより楽しくなった。



M1 女子会準備風景

#### 2-2 討論会 (7 月)

「ぶっちゃけ！こーがくぶ」という討論会を開催した。egg;は女子学生のみで活動を行っているため、意見や活動に偏りが生じるという問題があった。そこで、女子学生と男子学生が意見共有をすることで、男女で見え方の違う工学部の新しい改善点を見つけることを目的とし本討論会を行った。具体的には、ボランティア男子学生 4 名にご協力いただき工学部の環境や実態について討論会を行った。男女の異なる意見を共有することで、自分たちの知らない工学部の良い点や改善が必要な点を深く考え、討論会後は、全員がより幅広い視野を持つことができたと感じている。その結果を報告書にまとめ、工学部長に提出を行った。

## 2-3 メイクセミナー（2月）

就職活動において、見た目は非常に重要である。特に就活メイクは、就職活動を控えた女子学生にとって悩みの種であり、相談できる場所がほとんどないという現状がある。そこで、女子学生の就職への不安を解消するために、本セミナーを提案・実施した。本企画は、就職担当の平尾教授との共同企画であり、昨年度まで開催されていたメイク講座を一新する形で行った。共同企画ではあったが、eggとして、企画や当日の内容や流れ、広報ポスター・ちらしの作成から、当日運営までほとんど全ての業務に携わった。

「身だしなみ・メイクセミナー」というメイクセミナーを開催した。メイク初級者向けの講座、メイク中級者向けの講座、メイクレッスンの3つのセッションを常盤キャンパスで2日間行い、各講座には20名以上の女子学生が参加した。中には、メイクセミナーに参加ために吉田キャンパスから訪れた女子学生もいた。基礎的なメイク知識から個別の実践メイクまで学ぶことができ、就職活動を始める女子学生の不安を少しでも改善できたのではないかと考える。

## 2-4 講演会（2月）

近年女性の社会進出は増加しているが、身近なロールモデルがいる人は少なく、“工学系女性が働くビジョン”が湧きにくいという現状がある。そこで、山口大学工学部のOGの方を招き、ご講演をして頂くことで、女子学生が社会で働くことに対する不安を解消したいと思い、本企画を提案・実施した。

「はたらくビジョン！未来の自分を考えるセミナー」という講演会を開催した。社会建設工学科OGの方、感性デザイン工学科OGの方、キャリアカウンセラーの方の3名を講師としてお招きし、ライフイベントを踏まえた生き方・働き方、大学生のためのキャリアデザインの考え方についてお話して頂きました。その後、軽食をつまみながら講師の方との交流会を開催した。

企画や講演者探し、当日の内容や流れ、広報ポスター・ちらしの作成から当日運営まで全ての業務を行った。当日は女子学生だけでなく男子学生も参加し、よりキャリアデザインや働く女性のイメージを膨らませることができたのではないかと考える。



講演会風景



メイクセミナー会場

## 3. 結果と今後の課題

M1 女子会では女子学生の横の繋がりを作ることができ、討論会では工学部のキャンパスや雰囲気について見つけ直すことができた。メイクセミナーや講演会では、女子学生の就職活動を応援することができ、女子学生だけでなく男子学生も含めたキャリアデザインの考え方を学ぶ機会を作ることができた。これら4つの企画を成し遂げ、私たちは、自分たちで0から始める企画・準備・実行の大変さを学んだと共に皆で一つの事を成し遂げた時の達成感を感じることができた。

今後は、工学部女子会・広報誌・就活セミナーを行い、これからも女子学生の力になる活動をしていきたいと考える。